

標 題： The Diets of Middle-aged Men in the Rural Areas of Greece
ギリシャの農村地域における中年男性の食事

著 者： Ancel Keys, et al. (米国 ミネソタ大学 公衆衛生学部)

掲 載 誌： VOEDING 27e (no.11): 575- (1966)

〔はじめに〕

習慣的な食事の調査は、最初に検査したとき 40-59 歳の男性の心臓病の疫学に関する共同研究の欠くことのできない部分である(6)。

ギリシャで、港町イラクリオンの約 30km を中心とするクレタ島の村の男性を 1 サンプルとして採用した。

ギリシャにおける他のサンプルは、コルフ島のコルフ町の北西の村に住んでいる男性からなる。

これらの地域を詳細に述べて男性の特徴を他で報告した(6)。

本論文は、クレタ島およびコルフ島 2 件の 3 件の食事調査からの結果を報告する。

クレタ島で、含まれる村はアジエス、パラスキエス、スラブサノ、およびカステリであった。

コルフ島で、村はコラキアナ、スクリペロン、およびサン マルコであった。
